



# 新庄大豆畑トラストだより

2017年6月 No.56

大豆、ナタネ、ハトムギ、お米は、全て無農薬・無化学肥料栽培です。  
 安心のできる美味しい国産大豆・ナタネの自給率向上を！  
 農村と都市の交流で食卓を私達の手にも！ 原発から脱却の道も！  
 知らぬ間に不安な遺伝子組み換え食品を食べさせられるのはNO！



(石室にて発酵)



1口(10坪) 4000円(送料代込み) から会員登録の受け付けをします  
 1口から収穫された大豆(味噌・醤油に変更可)を、毎年12月に配送致します。

(会員には別途単品注文を会員価格で随時注文を受けて、お届け致します)

## ■新庄大豆畑 生産者側事務局

〒999-5206 山形県最上郡鮭川村大字曲川377  
 農業生産法人(有)新庄最上有機農業者協会内  
 TEL. 0233-55-3383 FAX. 0233-64-5077

## ■新庄大豆畑 消費者側事務局

TEL. 090-1772-2271(飯島) FAX. 045-478-1410(24時間)  
 メール net-sada@k3.dion.ne.jp ホームページは新庄大豆畑トラストで検索を



(※ 東武線・曳舟(ひきふね)駅一  
 とうきょうスカイツリー駅の隣駅です一の  
 ヤッチャバ青空市で毎月・第二土曜日に  
 朝から夕方まで納豆の出店販売中。)

# '17年度の大豆畑トラストが始まります

## 安心のできる農産物と食料自給率の向上を都市と農村の交流で



## ゲノム編集という危うさ(3)

大豆畑消費者側事務局 飯島定幸

ゲノム編集技術(GM技術の一つ)による食物改変の不安とリスクをどう考えたら良いのでしょうか。健康被害、環境汚染が起きてからでは遅すぎるという当たり前過ぎる認識が最前提です。遺伝子(生命の源のタンパク質を発現させる情報コード)組み換え操作は、ゲノム編集の方が簡便、改変率が高い、費用が廉価、生殖技術にも応用が利く等が云われますが、遺伝子改変を予定外の所で代えてしまうリスクが有ることは、同じです。そして、身体内に、取り分け子供が摂取続ける事への影響検査を誰もが納得のいく形での検証がなされてもいません。食としての不安や、農薬使用量が軽減されているわけでもありません。日本では、GM食品表示が曖昧なために、知らず知らずのうちに大量に食べてしまう事になっているのが実態です。編集技術応用食品は、改変の痕跡を検証するのが困難なためと、外来遺伝子を導入せずに改変できるために、今の所、カルタヘナ法の規制対象外です。GM食品のリスクの学習は、裏ページの紹介文献を参照願います。GM食品をストップさせるために、私達食べる側が実践できることは、1. GM食品は購入しない。2. GMの代替食品(非GM食品)があるのならそちらを選択する。3. GM農産物は作らないと宣言している生産者と提携。4. GM食品は扱わないと宣言している加工業者と提携。5. GM食品表示完全実施の規制を求める。6. GM食品の安全性の検査機構の創設を行政に要請等。



## 皆さんとともに

大豆畑生産者側事務局 佐藤あい子

こんにちは。お陰様で豆むすめはこの夏で2年をむかえます。沢山の皆様にご支援、またご注文をいただきまして本当にありがとうございます。現在、銀座の山形県のアンテナショップ「おいしい山形」には常に豆むすめが置いてあります。また、月に1度は東京事務局の飯島さんがヤッチャバ市で。その他不定期ではありますが都内の食品店数店でもご購入が出来るようになりました。静岡のスーパーにも扱いを始めてもらっています。今年の4月は代々木公園の「アースデイ東京」に出店いたしましたところ、あっという間に売り切れてしまいました。これからも沢山の皆様の手にとって頂きたい、コミュニケーションの機会を増やしたいと願っているところです。

納豆の基本はおいしい大豆です。今年も「新庄大豆畑トラスト」の参加をおまちしています。今年の年会費・受取につきましては昨年同様となりますが、宅配便を含む様々な費用の値上がりもございまして来年以降どのような形にするのか、会員の皆様のご意見を伺いながら考えていく1年となります。どうぞよろしく願いいたします。

